

授業 科目名	【G】	商法(総則・商行為)Ⅱ	区 分  選 択	開講年次	【G】3	単位数	【G】2	
	【H】	商法(総則・商行為)Ⅱ			【H】3		【H】2	
	【I】	商法(総則・商行為)Ⅱ			【I】3		【I】2	
科目区分	専門科目							
授業形態	対面開講							
担当形態	単 独							
施行規則に定める科目区分又は事項等								
サブ タイトル	商行為法				担当者	許 馨 予		
授業概要	【概要】	本授業では、商法総則と商行為法の基本構造と主要制度について、条文・判例・具体的事例を用いながら体系的に学ぶ。具体的には、商人概念、営業、商号、支配人、商業登記、各商行為などを中心に取り上げ、民法との関係や制度趣旨を踏まえて理解を深める。テキストに基づき、企業活動・取引実務を支える法的基盤としての商法の役割を把握し、法的思考力の基礎を養うことを目的とする。						
	【到達目標】	商法における基礎的な知識を得ることおよび法律的な思考能力を得ることができます。商人、営業、商業登記、商号、支配人、商行為等の各制度の内容と趣旨を理解できる。基本的な判例・事例を素材として、論点を指摘し、法的に整理して説明できる。条文・判例・学説を踏まえて、自らの考え能力を向上することができる。						
履修条件	「商法(総則・商行為)Ⅰ」の単位を修得済みであること。							
アクティブ ラーニングの 方法	【－】	事前学習型	【－】	反転授業	【－】	調査学習	【－】	フィールドワーク
	【－】	双方向アンケート	【－】	グループワーク	【－】	対話・議論型授業	【－】	ロールプレイ
	【－】	プレゼンテーション	【－】	模擬授業	【－】	PBL	【－】	その他
ディプロマ・ ポリシーとの 関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①	◎ (よく当てはまる)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)②	－ (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)③	－ (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)④	－ (当てはまらない)						
他科目との 関連性	本授業は商法総則の理解を前提とするため、「商法(総則・商行為)Ⅰ」を履修し、その内容を理解していることが望ましい。							
教科書	大塚英明・川島いづみ・中東正文・石川真衣「商法総則・商行為法(第4版)」(有斐閣 2023年)							
参考書	青竹正一「商法総則・商行為法(第5版)」(信山社 2025年)							
評価方法	学習到達度確認テスト(100%)							
フィードバック 方法	到達度確認テスト終了後、同授業回内でフィードバックを行う。							
評価基準	講義内容を十分に理解していると認められる答案にはA評価を付与し、その中でも特に優れたものにはS評価を与える。講義内容を網羅的に理解していると認められる答案にはB評価、一通り理解していると判断される答案にはC評価を付与する。理解が不十分である場合には、その程度に応じてD評価またはE評価とする。なお、定期試験欠席など、評価不能の場合には「F」とする。							

授 業 科目名	【G】	商法(総則・商行為)Ⅱ	区 分  選 択	開講年次	【G】3	単位数	【G】2
	【H】	商法(総則・商行為)Ⅱ			【H】3		【H】2
	【I】	商法(総則・商行為)Ⅱ			【I】3		【I】2
授業回数	授業内容						
1	オリエンテーション —授業内容と進め方などについての紹介—□						
	予習: 教科書の186～197頁 (計90分程度)			復習: 授業内容と進め方について徹底理解 (計90分程度)			
2	商行為法に関する総説1						
	予習: 教科書の186～197頁 (計90分程度)			復習: 商行為について徹底理解 (計90分程度)			
3	商行為法に関する総説2						
	予習: 教科書の197～203頁 (計90分程度)			復習: 商行為について徹底理解 (計90分程度)			
4	商事担保						
	予習: 教科書の204～214頁 (計90分程度)			復習: 商事担保について徹底理解 (計90分程度)			
5	商事売買						
	予習: 教科書の215～224頁 (計90分程度)			復習: 商事売買について徹底理解 (計90分程度)			
6	運送営業						
	予習: 教科書の226～247頁 (計90分程度)			復習: 運送営業について徹底理解 (計90分程度)			
7	倉庫営業						
	予習: 教科書の247～252頁 (計90分程度)			復習: 倉庫営業について徹底理解 (計90分程度)			
8	海運						
	予習: 教科書の253～273頁 (計90分程度)			復習: 海運について徹底理解 (計90分程度)			
9	代理・仲立・問屋						
	予習: 教科書の274～294頁 (計90分程度)			復習: 代理・仲立・問屋について徹底理解 (計90分程度)			
10	銀行取引1						
	予習: 教科書の295～310頁 (計90分程度)			復習: 銀行取引について徹底理解 (計90分程度)			
11	銀行取引2						
	予習: 教科書の295～310頁 (計90分程度)			復習: 銀行取引について徹底理解 (計90分程度)			
12	投資のためのスキーム						
	予習: 教科書の312～342頁 (計90分程度)			復習: 投資のためのスキームについて徹底理解 (計90分程度)			
13	投資の法規制とその理念						
	予習: 教科書の343～365頁 (計90分程度)			復習: 投資の法規制とその理念について徹底理解 (計90分程度)			
14	商行為法のまとめ						
	予習: 教科書の186～365頁 (計90分程度)			復習: 商行為法について徹底理解 (計90分程度)			
15	学習到達度確認テスト実施及びその解説						
	予習: 教科書の186～365頁 (計90分程度)			復習: 商行為法について徹底理解 (計90分程度)			
その他							